阿武隈川カードで“川に親しみ、水災害の危険を事前に察知”

1．取組みのねらい

●令和元年に阿武隈川改修１００周年を迎え、阿武隈川の魅力の再発信と近年多発する水災害への備えのため、親水カード（表面）と水災害危険察知カード（裏面）からなる**阿武隈川カードを配布**します。

●あわせて、このカードを活用して、**阿武隈川改修１００周年をＰＲ**します。

2．阿武隈川カードについて

※ カードの版権は福島河川国道事務所、仙台河川国道事務所、各県（各県分）、各市町村（各市町村分）に帰属

➢**カード表面（親水カード）**

川に愛着や親しみをもっていただくため、**沿川22市町村の阿武隈川（支川含む）の自然や風景、イベントを題材にした写真**（阿武隈川サミット実行委員会主催 阿武隈川フォトコンテストの受賞写真等）を掲載

➢**カード裏面（水災害危険察知カード）**

水位情報や川の画像情報を公開する『川の水位情報サイト』と**災害のリスク情報が分かる『重ねるハザードマップ』**をスマートフォンのカメラ機能から読み取り表示されるよう、**QRコードを掲載**

表示区域は、各市町村が入るような表示を基本とするが、特に浸水深が深い地域（例：荒川合流部）等の詳細が分かるような地域別のカードの作成も可能

カード表面（親水カード）

カード裏面（水災害危険察知カード）

（スマートフォン表示イメージ）

『重ねるハザードマップ』

『川の水位情報』

3．配布方法

➢阿武隈川沿川の市町村※の担当窓口にお越しになった方にその市町村のカードをお渡しします。

※西郷村、白河市、泉崎村、中島村、石川町、玉川村、矢吹町、鏡石町、須賀川市、郡山市、本宮市、大玉村、二本松市、福島市、伊達市、桑折町 、国見町、丸森町、角田市、柴田町、岩沼市、亘理町　計22市町村（福島県 17市町村、宮城県 5市町）

阿武隈川カード

阿武隈川の魅力の再発信と
近年多発する水災害へ備える

阿武隈川改修100年 SINCE 1919

阿武隈川カード

裏面：水災害危険察知カード

表面：親水カード

福島市

（スマートフォン表示イメージ）

「重ねるハザードマップ」

「川の水位情報」

阿武隈川カード

裏面：水災害危険察知カード

表面：親水カード

岩沼市

柴田町

国見町

角田市

桑折町

亘理町

二本松市

丸森町

大玉村

伊達市

本宮市

鏡石町

矢吹町

郡山市

泉崎村

中島村

西郷村

白河市

石川町

玉川村

須賀川市

蔵王山
宮城県
阿武隈川
太平洋
山形県
西吾妻山
一切経山
福島市
東吾妻山
安達太良山
二本松市
福島県
猪苗代湖
郡山市
大滝根山
須賀川市
旭岳
白河市
栃木県